



す
ぎ
く

杉並区立杉並第九小学校
学校だより

令和6年10月31日
第536号

「杉九子ども祭り」での学び

校長 岩崎 吉伸

10月19日（土）に「杉九子ども祭り」が開催されました。どの学級もクラスで話し合い決めたゲーム等を、お客様を迎える「お店」という形で、協力して運営しました。当日を迎えるまでには、学級会で内容を何度も検討し、合意形成し、役割を決め、準備するという多くの時間を割いた学習活動が展開されました。

1年生は、前日に近隣幼稚園児を招き、お店運営のデモンストレーションも兼ねて、幼保小連携の学習活動としても取り組みました。この日は、店を運営する1年生児童の生き生きとした顔、嬉しそうな顔を見ることができました。この達成感は、「また自分たちでお店を運営したい」という、代えがたい学習体験となりました。19日当日は、全学級で、一生懸命に取り組む満足した児童の笑顔を見ることができました。



「杉九子ども祭り」は、教育活動の「特別活動」という正式な学習活動です。「特別活動」のねらいには、『様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決する。』という内容があります。個の集まりである集団には、当然多様な意見が存在します。違う意見をどのように1つにまとめるか、人の意見も尊重し、いかに自分も楽しむ企画にするか……。全員で運営するためにどう役割分担をし、個がどう責任を全うするか。「杉九子ども祭り」は、実社会で求められる重要な資質・能力を身に付けるための、重要な体験的学習活動なのです。「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」という3つの視点で、様々な資質を獲得させることをねらっています。集団で楽しいことをするためには、責任、協力、思いやり、我慢などの大切な資質が必要とされます。一人一人が大切にされ、誰もが幸せを感じることのできるウェルビーイングな社会の実現のために、個々が欠かすことのできない力を、杉九児童一人一人が獲得できるよう、引き続き日々の教育活動を充実させていきます。

午後のPTA主催の「杉九まつり」では、関わっていただけた大人の底力を感じました。「子ども達を楽しませたい」の願いからの企画・運営。子ども達の最高の笑顔につながりました。杉九児童のために、関わっていただけた地域・保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。

11月の行事予定

◎：全校朝会

◎：安全指導日

SC：スクールカウンセラー来校日

○数字：学年

日	曜	SC	行事予定	日	曜	SC	行事予定
1	金		◎	17	日		
2	土			18	月		◎避難訓練(二次避難) 会場準備⑥ 5時間授業①～⑤(展覧会準備のため6年生は6時間授業)
3	日		文化の日	19	火	西田	
4	月		振替休日	20	水		B時程 4時間授業(研究授業のため3-3は5時間)
5	火	西田	クリーン活動始 お話し会①② 自転車安全教室④ 区意識実態調査始④～⑥	21	木	井出	避難訓練(二次避難)予備
6	水		B時程	22	金		色覚検査②(希望者のみ)
7	木	井出	障がい者理解教育授業④	23	土		勤労感謝の日
8	金			24	日		
9	土			25	月		◎小児生活習慣病予防健診⑤
10	日			26	火	西田	消防署見学③
11	月	◎		27	水		委員会活動
12	火	西田		28	木	井出	
13	水		縦割り班活動 5時間授業(小中一貫合同研修会のため)	29	金		展覧会(児童鑑賞日) 区意識実態調査終④～⑥
14	木	井出	社会科見学⑤	30	土		展覧会(保護者鑑賞日) オンラインホームルーム①
15	金		クリーン活動終	12/1	日		
16	土			2	月		展覧会振替休業日

11月の生活目標

時間を守ろう

みなさんは、時間を意識して行動していますか？時間を守ることは、みんなが気持ちよく学校生活を送る上で大切なことです。始まりの時刻を覚え、先を見越して行動できれば、心に余裕が生まれ、その後の活動も充実します。また、準備をしっかり行うことができます。

◆登下校の時間を守る。◆チャイム着席をする。◆見通しをもって落ち着いて生活をする。

以上3点を意識して、落ち着いて過ごしましょう。

6年生の今

「自分の生き方」を見つけよう（キャリア教育）

6年生は、総合的な学習の時間で職業や働き方に関する学習に取り組んでいます。学校支援本部のご協力により、今年もたくさんのゲストティーチャーをお招きし、たいへん素晴らしいお話を伺うことができました。

「ケアマネージャーの方のお話を聞いて、何事にも挑戦する大切さを知りました。」「弁護士は何か遠い存在のような気がしていたけれど、意外と身近な話題が多くて驚きました。」「JAXA でヘリコプターの開発をしていることを初めて知りました。」など、子ども達は、ゲストティーチャーの皆さんとの仕事内容だけでなく、生き方や職業観について多くのことに気付き、考えを深めています。

2学期後半は、この経験を土台に、いよいよ「自分の生き方」について真剣に向き合っていく時間です。今の自分は、どんなことに興味がある？将来、どんな生き方をしてみたい？そのために、今後できることは？自分と向き合う姿は真剣そのものです。

2年生の今

夏休みを経て心も体もまた一段と成長した2年生。2学期も、一所懸命に頑張っています。

ケチャップ作り

杉九農園で作ったミニトマトを使って、ケチャップを作り、パスタにつけて食べました。程よい酸味と甘さが口いっぱいに広がりました。お手伝いをしてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

町たんけん

学校の周にあるお店や施設を訪問してインタビューをしに行きました。お仕事の楽しさや、大変さなど、丁寧に教えていただきました。また、普段は見ることができないところも見せていただき、子どもたちは大興奮でした。「分かったことを伝えたい！」と、発表に向けて準備をしています。たくさんの保護者の方にお手伝いをしてもらい、楽しく有意義な活動になりました。1年生に向けて、発表会も予定しています。

杉九子ども祭り

10月19日（土）に杉九子ども祭りを開催しました。どのクラスも協力しながらお店を計画し、生き生きと準備に取り組んでいました。当日は代表委員会が作成した「学年を超えて、みんなで楽しめる杉九子ども祭り」というスローガンをもとに、どの学年も楽しみながら関わる姿がたくさん見られました。

